

## eスポーツ部 ドクター誕生

新見の共生高

コンピュータゲームの腕前を競う「eスポーツ」の強豪校、共生高(新見市)eスポーツ部に、チームドクターが誕生した。ゲーム

依存症対策が注目される中、専門医の立場から部員の心身の健康管理をサポートする。同高によると、全国でeスポーツ部などがある約1500校のうち、チームドクターの配置は初めてという。

委嘱を受けたのは依存症の予防医学を専門とする岡山山天大学院医歯薬学総合研究科の神田秀幸教授(47)。約30人の部員に対し、キーボードなどを操作する手や目の具合、睡眠の乱れ、依存症といった健康障害について、月1回訪問して調べる。